

医療法人慶真会大杉病院

いのうえ
井上 はるか さん

出身地：岡山県新見市

出身校：落合高校看護科

勤務年数：3年目

勤務場所：外来



どういう業務を
していますか？

現在は、外来担当として勤務しています。診察室での業務では、医師の診察の補助や採血、内視鏡・心電図などの検査の補助をすることがメインの業務になります。救急搬送などあれば、処置室の看護師が外来の一般の患者さんと並行して対応を行います。診察前には、診察の準備をしたり、予約診療で来院している患者さんの情報を事前に確認したりして、スムーズな診察ができるような準備をしています。

看護師を目指した
きっかけは？

小学校の中学年くらいの時に、祖父が在宅酸素の治療を受けていて、入院を繰り返していたので、病院に行く機会が多くありました。その時に病院で働いている看護師さんを見る機会が多かったのもあって、自分も祖父の役に立てたらいいなということを思ったのが、看護師を目指した最初のきっかけだったと思います。そこから看護科のある高校に入学して看護師の資格を取得し、岡山や総社市の病院で勤務していました。

1日の流れ

08:15 出勤

08:20 診察準備・予約者確認

08:30 診察、検査補助

12:30 昼休憩

14:00 診察、検査補助

17:30 当直者への申し送り

17:40 終業



大杉病院を選んだ きっかけは？

今3人の子どもの子育てで真っ最中なので、子育てと仕事を両立できる環境のある病院を探していました。また、今は総社市に住んでいるので、自宅から通える範囲であることなどを考えていました。

大杉病院は、自宅からのアクセスがよい場所にあり通勤負担が少ないことと子どもの看護休暇として1人につき年5日取得できるなど、子育てに対する理解のある病院と感じ選びました。

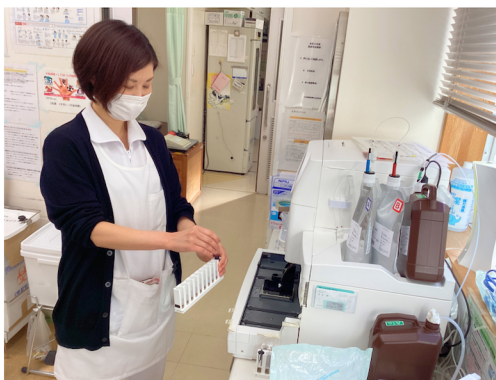


大杉病院は どんな病院ですか？

大杉病院は、外来のほかにも訪問系サービスや介護医療院、関連の特別養護老人ホームなどを設置しており、地域で療養できる体制の整った病院です。また、最近訪問看護が始まり在宅療養中に状態が悪くなった場合でも、訪問看護師から、外来へ受診を希望する連絡が入り、スムーズな外来受診の受け入れ態勢があります。院内での連携体制により、地域のかかりつけ医としての役割を担っています。

看護師として 意識していることは？

患者さんが今求めていることが何であるか、どうしてほしいかを常に意識して、看護業務に取り組んでいます。どうしても外来が忙しい時に、時間が限られる中で忘れてしまいそうになる時もあります。が、そういう時こそ、相手のペースに合わせ、患者さん目線にたって、押し付けない看護を目指して取り組んでいます。これからも多職種と連携し、看護師を続けていきたいと思っています。



未来の後輩への メッセージ

大杉病院は、急性期にも対応しながら慢性期を中心とした包括医療に取り組んでいます。医療サービスだけでなく、介護医療院や短時間のリハビリに特化した通所リハビリセンターも設置されており、医療と介護の両面からサービスの充実を図り、地域密着型で地域の方から信頼、愛されている病院です。

また、私は子育て中ということもあり、勤務体制や勤務時間や休みの希望などの調整などで配慮をいただいています。他の看護師さんも、子どもが小さくて日勤だけを希望される方や夜勤を多めに希望する方など、子育てだけでなく、单身の方から結婚、子育てなど一人ひとりのライフスタイルに合わせて勤務体制を考慮してもらえる点が魅力だと思います。